

レッスン（初）－5：献立表の作業手順

「表の挿入」

- ①22行目（単位・・・の下）にカーソルを移動
- ②《挿入》タブ→《表》グループの（表）を選択
- ③下に6マス分、右に6マス分の位置をクリック *表のマス目の上に「表（6行×6列）」と表示されます

「表の文字の入力」

- ①文字を入力（*合計はあとで計算式を使って求めます。数字は合計以外を入力する）

「列幅の変更」

- ①表全体を選択
- ②1列目と2列目境界線をポイントし、マウスポインタの形が ←||→に変わったら、ダブルクリックして列幅を変更

「表の書式設定」




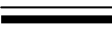

- ①表内にカーソルを移動
- ②《デザイン》タブ→《表のスタイル》グループの（その他）を選択
- ③《表（水色）5》（上から5番目、左から4番目）を選択
- ④表の1行目を選択
- ⑤《レイアウト》タブ→《配置》グループの（中央揃え）を選択
- ⑥表の2行2列目～6行6列目を選択
- ⑦《レイアウト》タブ→《配置》グループの（右揃え（中央））を選択

「計算式の入力」

- ①「朝食」の行の「合計」のセルにカーソルを移動
- ②《レイアウト》タブ→《データ》グループの（計算式）を選択
- ③《計算式》に「=SUM（LEFT）」と表示されていることを確認
- ④《表示形式》の▼をクリックし、一覧から《#、##0》を選択し、《OK》をクリック
- ⑤「昼食」の行の「合計」のセルにカーソルを移動し、**F4**を押す
- ⑥同様に「夕食」と「間食」の行の「合計」のセルにも計算式を設定
- ⑦「卵・牛乳・乳製品」の列の「合計」のセルにカーソルを移動
- ⑧《レイアウト》タブ→《データ》グループの（計算式）を選択
- ⑨《計算式》が「SUM（ABOVE）」になっていることを確認
- ⑩《表示形式》の▼をクリックし、一覧から《#、##0》を選択し、《OK》をクリック
- ⑪「魚介・肉・豆製品」の列の「合計」のセルにカーソルを移動し、**F4**を押す
- ⑫同様に「野菜・芋・果物」と「穀物・油脂」と「合計」の列の「合計」のセルにも計算式を設定

「グラフの挿入」

- ①表の1行1列目～5行5列目を選択
- ②《ホーム》タブ→《グリッドボード》グループの（コピー）を選択
- ③28行目（表の下から2行目）にカーソルを移動
- ④《挿入》タブ→《図》グループの（グラフの挿入）を選択

- ⑤左側の一覧から《縦棒》を、右側の一覧から《集合縦棒》を選択
- ※グラフデータ範囲が「D」までの時は、右下にカーソルを移動しマウスポインタが  に変わったら、ドラッグして「E」まで広げる
- ⑥《Microsoft Excel》ウインドウのセル【A1】を選択
- ⑦《ホーム》タブ→《クリップボード》グループの（貼り付け）の→《形式を選択して貼り付け》を選択
- ⑧《貼り付ける形式》の一覧から《テキスト》を選択し、《OK》をクリック
- ⑨《Microsoft Excel》ウインドウを閉じる
- 「グラフのサイズ変更」
- ①グラフを選択
- ②グラフエリアの右下をポイントし、マウスポインタの形が  または  に変わったら、ドラッグしてサイズを変更
- 「グラフの書式設定」
- ①グラフを選択
- ②《ホーム》タブ→《段落》グループの（中央揃え）を選択
- 「ページ罫線の設定」
- ①《ページレイアウト》タブ→《ページの背景》グループの（ページの罫線）を選択
- ②《ページ罫線》タブを選択し、《種類》の《囲む》を選択
- ③中央の《種類》の一覧から（）を選択
- ④《色》の  をクリックし、一覧から《標準の色》の《濃い青》を選択し、《OK》をクリック
- ⑤《ホーム》タブ→《段落》グループの（罫線を引く）から、表の両端を（実線）の太さ（2.25Pt）、内部の区切りを（点線）で引く